申　立　書

　　年　　月　　日

（あて先）

　大崎市長

所有者　　住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

電話　　　　　（　　　）

このたび，私が建築し，又は取得しました下記の家屋は，現在のところ未入居の状態にありますが，自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

１　家屋（建物）の表示

所在地

家屋番号

２　家屋の住居表示

３　入居予定年月日　　　　　　　　　年　　月　　日

４　現在居住している家屋の処分方法（疎明資料が必要）

　□　ア　売却する

　□　イ　賃貸する

　□　ウ　借家等の契約を解約する

　□　エ　親族が住む

　□　オ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

５　入居が登記の後になる理由

　□　ア　抵当権設定を急ぐため

　□　イ　病気等のため

　□　ウ　前住人が未転出のため

　□　エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

なお，証明書交付後，この申立書に虚偽があることが判明した場合には，証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。